

ゲルト・タイセン学術講演会



世界的に著名なドイツの新約学者ゲルト・タイセン氏を迎えて、下記のように講演会を開催いたします。タイセン氏は1970年代に巡回霊能者仮説を提唱して注目され、社会学や心理学の方法を導入して、新約学の最前線を切り拓いてきました。日本でも『イエス運動の社会学』『新約聖書—歴史・文学・宗教』『原始キリスト教の心理学』等、多くの訳書があります。皆様お誘い合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

① 西南学院大学学術研究所主催 神学部共催 学術講演会

日時：9月9日（木） 13：30～15：30

会場：西南コミュニティーセンター・ホール（西南学院大学東キャンパス）

演題：「史的イエスとケーリュグマ——学問的構成と信仰への道」

入場無料・英語（日本語通訳：西南学院大学神学部教授 須藤伊知郎）

② 日本新約学会第50回学術大会記念講演

日時：9月10日（金） 11：00～13：00

会場：西南コミュニティーセンター・ホール

演題：「教派を超える教会政治家パウロ——その成功と失敗」

聴講料：500円・ドイツ語（日本語通訳：東京大学名誉教授 大貫 隆）



講師：ゲルト・タイセン

ハイデルベルク大学名誉教授

1943年生まれ、1968年神学博士

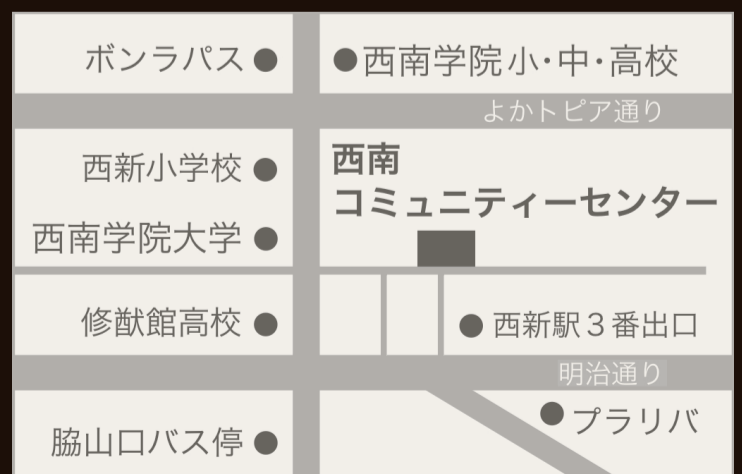
1972年教授資格取得

1973-78年ボン大学私講師

1978-80年コペンハーゲン大学教授

1980年ハイデルベルク大学教授

2008年定年退職、同名誉教授



お問合せ先：西南学院大学学術研究所 Tel：092-823-2501